

氷より美味しく冷し飲める「フローズン・グラス」の宝石カラー・6タイプを発表・発売

■要約

ファンタステキは、ガラス・オブジェが氷より美味しく飲料を冷却するフローズン・グラスを昨夏発売し大好評を得た今夏、オブジェ2タイプの色絵付を、宝石カラーの色ガラス3色で代替した計6タイプの廉価版フローズン・グラスを発売し、ガラス・ロックの普及を図る。

■本文

ファンタステキは、日本の物創りを活用した素敵な商品の開発に取り組むデザインレーベル。日本を代表する醤油皿ブランドに育った「醤油絵皿」等、生活や文化を豊かに革新すべく、自然から学んだアイデアやデザインを工学に基づいてディレクションした商品に定評がある。

フローズン・グラスは、ガラス製グラスの内底に隆起した中実ガラス・オブジェの蓄熱性能により、グラスを冷凍庫で数時間冷やすだけで、注がれたあらゆる飲料を希釈することなく美味しく・清潔に・繰り返し・冷やし飲める機能美に特化したグラス(意匠・商標など登録済)。

生産は、日本中の殆どのガラスメーカーで模索するも、大手の金型生産等ではグラスの薄肉部も厚くなり、中小の手吹き生産等では制作不可能の為に委託先が見つからない中、5年目にして、手吹きガラスでも型を用いない宙吹きを得意とする工房の作家の技によって生産できる様になり、アースとフジのオブジェを色絵付した2タイプの発売に昨年こぎつけた。

そのソリッド・ガラスのオブジェが氷を代用できるガラス・ロック・コンセプトは、氷の融水の飲料希釈による香味悪化から氷を使えなかった、ビール、ワイン、日本酒等も適温(※)で繰り返し冷やし飲めるので、新たな飲料のエコな楽しみ方が加わった等の好評を得られたが、ほぼ作家物の生産体制である為、短納期や量産、低価格等の要望には応えられなかった。
※ 適温: グラスを家庭用冷蔵庫の冷凍室に、2時間以上放置すると、オブジェの温度は冷凍室と同じ-18℃程度になり、少量注がれた冷蔵飲料がオブジェの周辺に氷り付く(0℃)程度によく冷える(常温飲料ではグラスが割れ易い為、10℃以下の冷蔵飲料を限定使用)。

ジュース、アイスコーヒー、冷茶等の他、酒類でも低温が好まれる、ビール、白ワイン、スパークリングワイン、冷酒(雪冷え)等の適温とされる、5℃前後にて、グラス1~2杯を冷やし飲むのが得意(グラスと飲料の冷やし具合等に応じて、0~10℃程度に制御可能)。

今回、オブジェの細かな装飾をガラス粉末で色絵付する従来の工法を、色ガラスによるオブジェの充填構成で代替することにより、フローズン・グラスの冷却機能を損うことなく、ガラス塊本来の美しい光を湛えるアースとフジのオブジェを形成し、廉価版を実現できた。

グラス本体とオブジェの表殻を構成するクリアガラスに、水色と群青色を加えた計3色の色ガラス(各クリスタル、アクアマリン、サファイアの宝石名で称呼)を2形(アース、フジ)に宙吹きしてオブジェを造形し、宝石よりクラリティ高く煌めく計6タイプを既製2タイプに追加。

アースは、約600カラットのハイ・クラリティのガラス玉ならではのレンズ効果を活かして、地球を覗き込むと、微細な空気粒等のインクルージョンと共に、底面にサンドブラストしたロゴから人と白熊と鯨がピースフルに北極を囲む景色がクローズアップされるギミックを新設することにより、異常気象や北極圏の崩壊等が著しくなるばかりの水の惑星を表現。

フジは、横山大観の群青富士をモチーフに、四方から眺められる神聖な三峰から風水の八卦に広がる山頂をクリアガラスで形成し、光を御神体に取り込むと共に、青を基調色とする御神体とのコントラストを高めて氷雪に見せることにより、大沢崩れと永久凍土の崩壊や噴火等で永遠ではない運命にある霊峰が伏流水を湛える、水の循環を表現した。

日常的に稼働する冷凍冷蔵庫(フリーザー)の余剰エネルギーを繰り返しエコ活用できるフローズン・グラスならではのコールド・ドリンク・スタイル、「クーラーP」の普及により、醤油絵皿と同様、楽しく・美味しく・味わえる飲食文化にも貢献できれば幸いです。

6月8日以降、フローズングラス・ドットJP (www.frozenglass.jp) や小売店から発売予定。小売価格は、EARTH(3色) / FUJI(3色) 共通: 7000円前後(パッケージは既製品と同様)。昨年発売の色絵付した既製品は、EARTH: 12000円前後 / FUJI: 8000円前後で継続販売。

■企業名: ファンタステキ [FANTASUTEKI] ■代表者: 岩田 賢 [IWATA MASARU]

■業務内容: プロダクト~ファッションのデザイン、商品開発、販売、醤油アーティスト活動

■連絡先: 担当者 岩田 賢 E-MAIL pr@fantasuteki.com TEL 0463-91-5286

〒259-1132 神奈川県伊勢原市桜台 2-2-13-102 URL <http://www.fantasuteki.com/>

「フローズン・グラス」宝石カラーの写真4枚を添付。



中寄りの6タイプの内、↑左から、クリスタル、アクアマリン、サファイアの列にアースとフジが互い違い（↑左端の1タイプは既製のアース、右端の1タイプは既製のフジで、この2タイプと共に計8タイプになる）。中央下のアース・アクアマリンは、底面のサンドブラスト・ロゴの上部がレンズ効果により拡大して見える。



冷凍庫（通常入れっ放し）から出した手前のグラスに、冷蔵飲料を注いで、半分ほど冷やし飲んだ状態（普通のグラスでは、飲み残しとして汚らしく見える状態も、フローズングラスならではの景色で楽しめる）。オブジェは、柑橘類等を押し当てて絞るスクイーズや、オブジェ廻りの回転攪拌シェーカーにも使える。



-18℃(家庭用冷凍庫に数時間入れっ放し)程度に冷やしたグラスに冷蔵した飲料を注ぐと、アースやフジのオブジェに飲料が薄く氷り付くほど冷えます。フジの山腹まで牛乳を注ぐと、牛乳が八方の溝に毛細管現象で登る様に氷り付き、モチーフの大観・群青富士の様です。



アースは、地球を覗き込むと、微細な空気粒等のインクルージョンと共に、底面のロゴから人と白熊と鯨がピースフルに北極を囲む景色が拡大される、シロクマ・クジラ・モデルです。異常気象や北極圏の崩壊等が著しくなるばかりの、水の惑星を、ガラスで表現しました。